

2月
議会

湖城のぶこ 議会質問より (要旨)

ボランティア活動について問う

—独居高齢者などへの対応—

質問

ひとり暮らし高齢者への今後の課題について伺う。

答弁

現在進めている地域包括ケアシステム構築の一環として、地域における支え合いとして高齢者等の見守り活動などの自主的な活動を広めていくことが課題であると認識している。

質問

市民のボランティア活動でちょっとしたお助け隊があるそうだが、どのようなものか。

答弁

梅郷3・4・5丁目連合自治会内の組織の一つとして、“中郷ちょこっとお助けボランティアの会”が結成され、高齢者の日常生活の中でのちょっとした困り事をお手伝いしている。

質問

ボランティア活動など、共助に対する市の考えを伺う。

答弁

ボランティア・市民活動センターや自治会連合会などとさらなる連携を強化し、行政として新たなボランティア活動が生まれるヒントとなるよう市民活動団体におけるボランティア活動の事例を積極的に紹介し、ボランティア活動の輪が広がることを期待し、共助に対する機運醸成を図っていく。

小中学校教育について問う

質問

算数・数学の習熟度学習の効果について伺う。

答弁

児童・生徒の理解や習熟の程度に応じて、補充的な指導や発展的な指導を行っているので、効果的に実施できていると捉えている。

質問

新学習指導要領の“深い学び”の進め方について伺う。

答弁

各種研修会や学校訪問を通して行う指導助言や資料提供などにより支援をしていく。

質問

生のアメリカを体験するのに有効な横田基地を見学しては。

答弁

今年度、英語教育推進リーダーが配置されている友田小学校の5年生が横田基地内にある横田西小学校と交流を行っており、来年度には研究発表会を予定している。こうした取り組みの成果を市内の小学校に広めていきたいと考えている。